

伊豆市「上の家」保存改修計画及び工事

西森 陸雄 建築学部 建築デザイン学科 教授 / 田村 雅紀 建築学部 建築学科 教授

キーワード: 保存再生、建築コミュニケーションデザイン、観光、地域再生

概要

静岡県伊豆市湯ヶ島に建つ「上(かみ)の家」の保存改修計画、工事。この建物は文豪井上靖の母の実家で、同氏の小説にも登場する。築150年ほどの建物で、壁や梁などの老朽化が顕著の中、田村研究室は現存する漆喰仕上壁の保存作業を、西森研究室は建物内の一室である談話室の整備を担当。2021年11月に現地でお披露目会が開かれ、改修完了を報告。12月から一般公開されている。

アピールポイント

壁の崩れ落ち：

現場に落ちていた壁の一部を再利用し、自然の材料を混ぜ入れて、取れた部分を補充。大学と企業で開発した補修技術(特許第6570170)を活用。漆喰は当時状態から劣化が進まない技術、土壁は剥がれ防止を実現する新技術を適用。

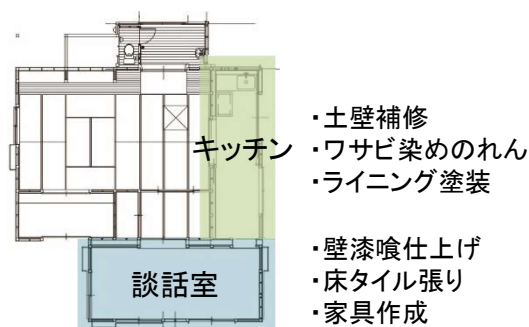
柱・土台の腐食、雨漏り：

建物補強は地元の工務店に依頼。リフォームでは歴史的な面影を残しつつ、家具とのれんづくり、床のタイル張りなど、今後の室内活動を想定した新規設置や床の仕上げ。

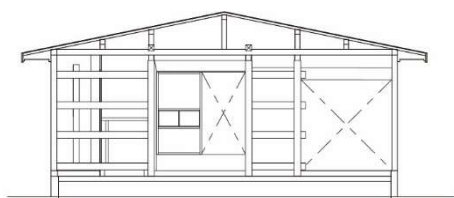
調査・提案



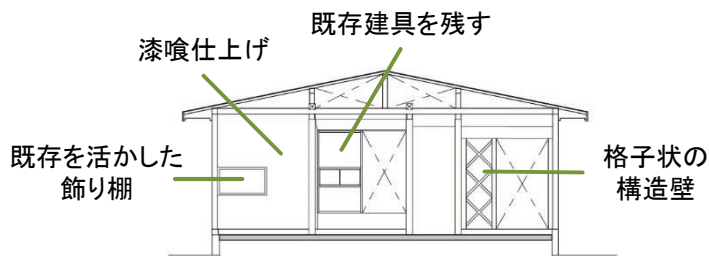
平面図



展開図(談話室)



既存図面



提案図面

0 10m

伊豆市「上の家」保存改修計画及び工事

西森 陸雄 建築学部 建築デザイン学科 教授 / 田村 雅紀 建築学部 建築学科 教授

キーワード: 保存再生、建築コミュニケーションデザイン、観光、地域再生

実施

2021年10月 研究室メンバーのべ20名で担当部分の工事を実施。



2021.07 現地調査



2021.10 工事後



家具作成

デザイン、寸法や軽さを検討し
机・椅子・サイドテーブルを作成



壁漆喰仕上げ

下塗りをコテで行った後に
手を使ってテクスチャを表現



塗装

家具と同様の油性塗料で
柱・梁・窓枠などを塗装



床のタイル張り

土間をイメージした磁器タイルを
設置、隅はグラインダーでカット



のれんづくり

蔵ギャラリーみつはしさんにて
ワサビ染めを実施、その後模様付



漆喰仕上げ土壁 保存・再生
伝統的のこを採り穴を埋める
ひび割れや漆喰上塗り等を実施

関連情報

- 関連 URL 伊豆市観光協会天城支部 天城温泉郷観光ガイド
<https://amagigoe.jp/bungaku/>

工学院大学 産学連携室

〒163-8677 東京都新宿区西新宿一丁目24番2号 〒192-0015 東京都八王子市中野町2665-1
TEL:03-3340-0398 FAX:03-3342-5304 TEL:042-628-4928 FAX:042-626-6726
E-Mail: sangaku@sc.kogakuin.ac.jp URL: <https://www.kogakuin.ac.jp>